

令和7年度

議案第50号

棚倉町下水道事業会計補正予算書

福島県棚倉町

議案第50号

令和7年度棚倉町下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和7年度棚倉町下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和7年度棚倉町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予算額）	（補正予算額）	（計）
	収 入		
第1款 下水道事業収益	333,254千円	11,885千円	345,139千円
第2項 営業外収益	271,814千円	11,885千円	283,699千円
	支 出		
第1款 下水道事業費用	337,305千円	1,402千円	338,707千円
第1項 営業費用	315,072千円	1,402千円	316,474千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額68,704千円は、過年度分損益勘定留保資金11,998千円、当年度分損益勘定留保資金56,706千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額10,264千円は、過年度分損益勘定留保資金10,264千円で補てんする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予算額)	(補正予算額)	(計)
	収	入	
第1款 資本的収入	162,297千円	58,440千円	220,737千円
第1項 企業債	85,900千円	62,700千円	148,600千円
第2項 補助金	73,975千円	△4,260千円	69,715千円

(企業債の補正)

第4条 企業債の変更は、次の通りと定める。

企業債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額 (千円)	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額 (千円)	起債の方法	利 率	償還の方法
公共下水道事業 資本費平準化債	61,900	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる場合において は、利率の見直し を行った後の利 率)	40年以内 (内据置5年以 内) ただし財政の都合に より据置期間及び償還期 間を短縮し、又は繰上償 還もしくは低利に借り換 えすることができる。	109,800	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見 直し方式で借り入 れる場合において は、利率の見直し を行った後の利 率)	40年以内 (内据置5年以 内) ただし財政の都合に より据置期間及び償還期 間を短縮し、又は繰上償 還もしくは低利に借り換 えすることができる。
農業集落排水事業 資本費平準化債	14,000	〃	〃	〃	28,800	〃	〃	〃

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第5条 予算第8条に定めた経費の金額中、「15,076千円」を「15,225千円」に改める。

令和7年9月9日 提出

棚倉町長 宮 川 政 夫

令和7年度棚倉町下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予算額	補正予算額	計
1 下水道事業収益			333,254	11,885	345,139
	2 営業外収益		271,814	11,885	283,699
		7 消費税及び地方消費税還付金	500	11,885	12,385

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予算額	補正予算額	計
1 下水道事業費用			337,305	1,402	338,707
	1 営業費用		315,072	1,402	316,474
		1 管渠費	10,315	1,129	11,444
		2 処理場費	81,864	124	81,988
		3 総係費	35,724	149	35,873

資本的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予算額	補正予算額	計
1 資本的収入			162,297	58,440	220,737
	1 企業債		85,900	62,700	148,600
		1 企業債	85,900	62,700	148,600
	2 補助金		73,975	△4,260	69,715
		1 国庫補助金	16,950	△4,260	12,690

令和6年度棚倉町下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	10,597
減価償却費	187,039
長期前受金戻入	△ 120,923
貸倒引当金の増減額(△は減少)	35
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 20
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	223
受取利息及び受取配当金	△ 3
支払利息	18,710
固定資産売却益	△ 1
未収金の増減額(△は増加)	△ 176
未払金の増減額(△は減少)	△ 58,227
その他流動資産の増減額(△は増加)	△ 4,165
小計	33,089
利息及び配当金の受取額	3
利息の支払額	△ 18,710
業務活動によるキャッシュ・フロー	14,382
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 29,592
有形固定資産の売却による収入	1
基金積み立てによる支出	△ 1
国県補助金による収入	12,690
分担金による収入	756
一般会計補助金による収入	57,007
受益者負担金分担金による収入	964
基金取り崩しによる収入	720
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,545
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	151,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 198,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 47,350
資金増加額(又は減少額)	9,577
資金期首残高	81,511
資金期末残高	91,088

給 与 費 明 細 書

1 総括 (単位：千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補 正 後		2	92	8,098	4,252	12,442	2,783	15,225
補 正 前		2	92	8,098	4,109	12,299	2,777	15,076
比 較					143	143	6	149

(単位：千円)

手当の内訳	区 分	扶養手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地手当	超過勤務 手 当	特別調整 手 当	特殊勤務 手 当	住居手当	管 理 職 特 勤 手 当	計
	補正後		125	1,860	1,633		250	384				4,252
	補正前	78	54	1,860	1,633		100	384				4,109
	比 較	△ 78	71				150					143

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福利費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
補 正 後		2	92	8,098	4,252	12,442	2,783	15,225
補 正 前		2	92	8,098	4,109	12,299	2,777	15,076
比 較					143	143	6	149

手当の内訳	区 分	扶養手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地手当	超過勤務 手 当	特別調整 手 当	特殊勤務 手 当	住居手当	管 理 職 特勤手当	計
	補正後		125	1,860	1,633		250	384				4,252
	補正前	78	54	1,860	1,633		100	384				4,109
	比 較	△ 78	71				150					143

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福利費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬	給 料	手 当	計		
本年度								
前年度								
比 較								

手当の内訳	区 分	扶養手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地手当	超過勤務 手 当	特別調整 手 当	特殊勤務 手 当	住居手当	管 理 職 特勤手当	計
	本年度											
	前年度											
	比 較											

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料		給 与 改 定 に 伴 う 増 減 分			
		昇 給 に 伴 う 増 加 分			
		そ の 他 の 増 減 分			
手 当	143	制 度 改 正 に 伴 う 増 減 分			
		そ の 他 の 増 減 分	143	職員異動等	

令和7年度棚倉町下水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
イ	土地		97,881		
ロ	建物	648,406			
	減価償却累計額	<u>△47,074</u>	601,332		
ハ	構築物	4,257,590			
	減価償却累計額	<u>△292,767</u>	3,964,823		
ニ	機械及び装置	394,621			
	減価償却累計額	<u>△32,221</u>	362,400		
ホ	車両運搬具	585			
	減価償却累計額	<u>△526</u>	59		
ヘ	工具器具及び備品	801			
	減価償却累計額	<u>△148</u>	653		
ト	建設仮勘定		<u>0</u>		
	有形固定資産合計			5,027,148	
(2)	無形固定資産			0	
(3)	投資その他の資産				
イ	基金		28,602		
	投資その他の資産合計			28,602	
	固定資産合計				5,055,750
2	流動資産				
(1)	現金・預金			91,088	
(2)	未収金		2,417		
	貸倒引当金		<u>△127</u>	2,290	
(3)	貯蔵品			0	
(4)	その他流動資産			<u>6,011</u>	
	流動資産合計				99,389
	資産合計				<u>5,155,139</u>

(単位：千円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,527,333		
	企業債合計		1,527,333	
	固定負債合計			1,527,333
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	165,334		
	企業債合計		165,334	
(2)	未払金			
	イ 営業未払金	18,918		
	ロ その他未払金	<u>0</u>		
	未払金合計		18,918	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	1,171		
	ロ 法定福利費引当金	<u>455</u>		
	引当金合計		1,626	
(4)	その他流動負債		<u>100</u>	
	流動負債合計			185,978
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 受贈財産評価額	0		
	収益化累計額	<u>0</u>	0	
	ロ 補助金	0		
	収益化累計額	<u>0</u>	0	
	ハ その他長期前受金	3,562,952		
	収益化累計額	<u>△241,119</u>	<u>3,321,833</u>	
	繰延収益合計			<u>3,321,833</u>
	負債合計			<u><u>5,035,144</u></u>

(単位：千円)

資 本 の 部

6	資本金			11,783
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	受贈財産評価額	0		
ロ	他会計補助金	62,125		
ハ	国庫補助金	28,548		
ニ	県補助金	5,945		
ホ	県補助金	172		
	資本剰余金合計		96,790	
(2)	利益剰余金			
イ	減債積立金	0		
ロ	建設改良積立金	0		
ハ	当年度未処分利益剰余金	11,422		
	前年度繰越利益剰余金			
	その他未処分利益剰余金変動額			
	当年度純利益			
	利益剰余金合計		11,422	
	剰余金合計			108,212
	資本合計			119,995
	負債資本合計			5,155,139

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
建物	15～50年
構築物	8～60年
機械及び装置	8～20年
車両運搬具	5年
工具器具及び備品	8～10年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
施設利用権	20年

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当町は、退職手当組合に加入しており、下水道事業会計は当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、下水道事業会計が当該組合に対して負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、下水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

Ⅱ セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

棚倉町下水道事業会計は、公共下水道事業、農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから公共下水道事業、農業集落排水事業の二つのセグメントを報告している。

なお、報告セグメントに属する内容は以下の通りである。

公共下水道事業	公共下水道事業計画区域内におけるし尿及び生活雑排水の処理
農業集落排水事業	農業集落排水事業計画区域内におけるし尿及び生活雑排水の処理

2 報告セグメントごとの営業収益、営業費用、営業損益金額、経常損益金額、資産、負債、その他の項目の金額 (単位：千円)

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合 計
営業収益	44,860	11,000	55,860
営業費用	238,171	67,934	306,105
営業損益	△ 193,311	△ 56,934	△ 250,245
経常損益	16,726	△ 5,120	11,606
セグメント資産	3,950,482	1,204,657	5,155,139
セグメント負債	3,839,270	1,195,874	5,035,144
その他の項目			
下水道使用料	42,455	11,000	53,455
減価償却費	143,346	43,693	187,039
特別利益	3	0	3
特別損失	12	0	12
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	29,592	0	29,592

附 属 資 料

令和7年度棚倉町下水道事業会計補正予算説明

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予算額	補正予算額	計	備 考
1 下水道事業収益	2 営業外収益			333,254	11,885	345,139	
				271,814	11,885	283,699	
		7 消費税及び地方消費税還付金		500	11,885	12,385	消費税及び地方消費税還付金 11,885
			1 消費税及び地方消費税還付金	500	11,885	12,385	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予算額	補正予算額	計	備 考
1 下水道事業費用	1 営業費用			337,305	1,402	338,707	
				315,072	1,402	316,474	
		1 管 渠 費		10,315	1,129	11,444	施設維持管理費 1,129
			2 0 修 繕 費	907	1,129	2,036	
		2 処 理 場 費		81,864	124	81,988	施設維持管理費 124
			9 備 消 耗 品 費	434	124	558	
		3 総 係 費		35,724	149	35,873	一般職員費 149
			3 手 当	2,938	143	3,081	
			7 法定福利費引当金繰入額	449	6	455	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	既決予算額	補正予算額	計	備 考
1 資本的収入				162,297	58,440	220,737	
	1 企 業 債			85,900	62,700	148,600	
		1 企 業 債		85,900	62,700	148,600	資本費平準化債 62,700
			1 企 業 債	85,900	62,700	148,600	
	2 補 助 金			73,975	△4,260	69,715	
		1 国庫補助金		16,950	△4,260	12,690	社会資本整備総合交付金 △ 4,260
			1 国庫補助金	16,950	△4,260	12,690	